



Flash News

三重大学

第61号

目次

- 池坊文部科学副大臣が三重大学を視察
- 知事トークinキャンパス
- 三重大学男女共同参画宣言
- 陸上競技部の水口さん、ロボコンクラブ「M³RC」を学長表彰
- 第2回三重大学国際交流週間2008 (2nd International Week at Mie University 2008) を開催

お知らせ&ご報告

- 附属図書館から
- 学務部から
- 創造開発研究センターから
- 国際交流センターから

- 日本フルブライトメリアル基金による米国教育者が三重大学を訪問
- ハリウッドフィルムエディターが語る「ハリウッド映画製作最新事情」
- 「ストリートオルガン」演奏会開催
- 平成20年度生物資源学部渡邊文二奨学生が決定
- 大学院工学研究科長選出

池坊文部科学副大臣が三重大学を視察



7月3日、池坊文部科学副大臣が藤原高等教育局高等教育企画課長と共に本学を視察され、豊田学長から大学の現状と課題について説明を受け、意見交換を行いました。

その後、医学部附属病院再開発の工事現場を視察し、内田病院長から説明を受けた後、中央検査部の新臨床検査システム、中央放射線部の最新MRIを見学され、担当者の説明に興味深げに耳を傾けられました。また、小児科病棟では、病気で闘っている子どもたちを激励されたり、七夕の笹飾りに目をとめられるなど、限られた時間でしたが充実した訪問となりました。

知事トークinキャンパス

7月3日、野呂三重県知事による「知事トークinキャンパス」が、医学部臨床第3講義室において開催されました。本学では昨年度に引き続き2回目の開催になりますが、210名もの学生・教職員が参加しました。知事からは「美し国・三重の常若」(うましくに・みえのとこわか)と題して、県の主要な取り組みや本学への期待などが語られました。その後、朴教授のコーディネートの下、「環境問題」や「多文化共生」などについて知事と学生とで活発に意見が交換され、有意義な講演会となりました。



三重大学男女共同参画宣言

津市が男女共同参画宣言都市として名乗りを上げたのは、平成7年という全国屈指の早さでした。本学では平成20年より三重大学男女共同参画推進委員会、同専門委員会を立ち上げ、急ピッチで男女共同参画の推進に取り組んでいます。教育・研究が大学の本務ですが、男女共同参画宣言というのは、環境ISOの取得とならんで、いわば教育・研究の環境整備に関する本学の質のアピールにあたります。7月24日の役員会で『宣言』が決定され、HP (<http://www.mie-u.ac.jp/assist/pdf/danjyo.pdf>) 上に公開し、全国に向けて発信します。男女共同参画推進に向けて、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

陸上競技部の水口さん、ロボコンクラブ「M³RC」を学長表彰



水口侑子さん

陸上競技部の水口侑子さん(教育学部4年生)は、第11回日本学生女子ハーフマラソン選手権大会で優勝、そして、日本学生陸上競技個人選手権大会女子5,000mで大会新記録を出しての3位という輝かしい成績を残しました。また、ロボコンクラブ「M³RC(エムキューブアールシー)」もNHK大学ロボコン



ロボコンクラブ「M³RC」

2008～A B Uアジア・太平洋ロボコン代表選考会に出場、惜しくも代表は逃しましたが、3位に相当する「技術賞」を見事受賞しました。これらの栄誉を讃え、7月10日に学長表彰が行われました。

第2回三重大学国際交流週間2008 (2nd International Week at Mie University 2008) を開催



7月1日～5日、市民参加型の国際交流イベントとして、世界の多様な文化の理解を深めるため開催されました。エスニック料理フェア（生協）、日本語での討論会、日本語および英語のスピーチコンテスト、留学フェア、留学生の出身国（ブータン）を知ろう、映画上映会、写真コンテストなど多岐にわたるものとなりました。国際交流パーティでは、総勢130名ほどが参加し留学生が浴衣を、日本人学生が留学生の民族衣装を身に着け、留学生による母国の料理などが振る舞われました。また、邦楽部による琴・尺八などの和楽器の演奏が披露され、留学生に体験指導も行われました。スポーツ大会では、ソフトバレーが行われ、鈴鹿高専からの参加を含めた14チームによる白熱した試合が繰り広げられ交流を深め、楽しいひとときを過ごしました。

日本フルブライトメモリアル基金による米国教育者が三重大学を訪問

6月16日、標記基金による米国初等・中等教育者15名が本学を訪問されました。学長、副学長（情報・国際交流担当）および教育学部長への表敬訪問の後、メディアホールにおいてDVDによる教育学部紹介に続いて、河崎副学部長から教育学部の概要を説明しました。その後、訪問者と教育学部の教員、学生代表との間で、日米の教育事情、芸術教育の内容、情報教育の実態、日本語教育コースの状況について活発な意見交換が行われました。



ハリウッドフィルムエディターが語る「ハリウッド映画製作最新事情」



6月23日、共通教育281教室において、ハリウッドでフィルムエディターとして活躍されている横山智佐子さんを迎えて、講演が行われました。様々な名作の制作に携わるまでの体験談から、ハリウッド映画界の厳しさやチャレンジ精神の大切さなどを集まった学生に語られました。また、横山さんがロサンゼルスに設立した日本人のための映画学校「ISMP」の生徒らが制作した10分程度の短編映画（「Another Friday Night」、「Alice」）も上映され、約80名の学生は熱心に鑑賞していました。

「ストリートオルガン」演奏会開催

6月23日、附属特別支援学校の全校集会で、標記の演奏会が開催されました。聴覚過敏の多い子どもたちも、ストリートオルガンの柔らかく包み込むような音色にすっかり魅せられていました。ストリートオルガンはハンドルを回すことによって自動演奏ができるもので、ボランティアサポーターの伊藤敏雄氏や西野秀雄氏の呼びかけに、はじめは尻込みしていた子どもたちも、友だちの楽しそうな様子を見て次々と手をあげ、多くの子どもたちが演奏を体験しました。クラシックの名曲から「となりのトトロ」まで幅広い楽曲を、子どもたちはうれしそうな顔で演奏して楽しんでいました。

平成20年度生物資源学部渡邊文二奨学生が決定



7月1日、三翠会館において、学長をはじめ、教育担当副学長、生物資源学研究所長、副研究所長、四日市フロントの相可友規氏ほか関係者の立ち会いのもと、標記奨学金の交付式が行われました。この奨学金は、三重県四日市市にある三昌物産株式会社の創業者、渡邊文二氏の篤志により、2004年から始まった生物資源学部・研究科独自の奨学金制度です。農業、畜産業、水産業などの教育・研究や事業に携わる意欲を持ち、特に経済的に苦しい学生（学部学生2名、博士前期課程1名）を中心に毎年贈られています。

大学院工学研究科長選出

大学院工学研究科では、研究科長に武田保雄教授が再任されました。任期は2008年9月16日から1年間です。

お知らせ&ご報告

附属図書館から 《「レクチャーコンサート」開催》

9月20日（土）午後（14：00開演）、新国立劇場オペラ研修所顧問の海老澤 敏氏らを招いて標記コンサートが講堂（大ホール）で開催されます。詳しくは、<http://www.lib.mie-u.ac.jp/exhibition/opera08/>をご覧ください。

学務部から 《平成20年度 第3回三重大学全学FD開催》

開催日時：9月25日（木）13：00～17：30 開催場所：総合研究棟Ⅱ 2階 第1会議室
参加者：平成19年10月以降に三重大学に着任または昇任した教員
詳しくは、高等教育創造開発センター（内線6973）までご連絡ください。

創造開発研究センターから

7月1日、創造開発研究センターでは「産学官民連携マガジン『Yui結-』」を創刊しました。冊子は学内外で無料配布しています。



国際交流センターから 《学長訪問》

- ◎日本フルブライトメモリアル基金による米国教育者
1. 訪問日：平成20年6月16日(月)9：00～9：20
 2. 訪問者：Angelopoulos Loanna 他16名
 3. 同席者：松岡教育学部学部長補佐

- ◎華南農業大学工程院と華中農業大学工程技術学院
1. 訪問日：平成20年7月15日(火)9：15～10：00
 2. 訪問者：①華南農業大学工程院
 - ・院長 張 衍林 (Zhang Yanlin)
 - ・院長 洪 添勝 (Hong Tiansheng)
 - ・研究員 苏 建 (Su Jian)
 ②華中農業大学 工程技術学院
 - ・副教授 鄧 在京 (Deng Zaijing) 以上 4名
 3. 同席者：王生物資源学研究所教授

- ◎シャルジャ大学（アラブ首長国連邦）
1. 訪問日：平成20年7月28日(月)10:00～11:00
 2. 訪問者：Hossam Hamdy教授
 3. 同席者：駒田医学系研究科長、武田医学系研究科教授、堀医学系研究科准教授

投稿のお願い

各種事項（大学教育・研究、地域連携、国際交流、学内事業等）に関するフレッシュなニュースの提供をお待ちしています。小林英雄 (kobayashi@mie-u.ac.jp) または 井上真理子 (mariko-i@ab.mie-u.ac.jp) まで。場合によっては、取材に向きます。《フラッシュニュースのバックナンバーは、三重大学ホームページ (<http://www.mie-u.ac.jp>) でご覧いただけます。》編集責任者/理事・事務局長 三浦春茂

